

最高の誕生日

岩手県北上市立黒沢尻西小学校 六年

嶽間澤 がくまざわ

祈吹 いぶき

ぼくが学校から帰ると、お父さんが言った

「お母さん、今日緊急手術したよ。しばらく入院するからね」

お母さんは先週からお腹が痛いと言っていた

ぼくの中にあつた心配と不安が一気に広がって

息をすると全部出てきそうになった

だからぼくは息と一緒にそれをぐっとのみ

こんだ

お母さんはきつと大丈夫

そう思っている

家で宿題をしている時も

学校で給食を食べている時も

夜眠る時も

何度も何度も心配と不安がおそってきて

ぼくの胸をチクチクさした

だからぼくは手をぐっとにぎって自分の胸に押し当てた

ぼくも生まれてきてから何回も手術してきた

そんなぼくにいつも付きそってくれたお母さん

お母さんもこんなに心配でこんなに不安だったのかな

お母さんはぼくの誕生日にようやく退院してきた

「いぶきの誕生日だからお医者さんをお願い

いして、早く退院させてもらったよ」

そう言って笑うお母さん

お母さんの顔をひさしぶりに見たら

今度は胸が温かさでいっぱいになって

目がうるんでお母さんがぼやけて見えた
だからぼくは顔を見られないようにして
お母さんの荷物を持ってあげた
そして思った

今日がぼくの最高の誕生日